

宮代町郷土資料館だより

えんがわ

第 61 号

企画展 祈りと おふだ～宮代に伝わる信仰のかたち

宮代町郷土資料館では令和 8 年 3 月 7 日から 7 月 5 日まで、企画展「祈りと おふだ～宮代に伝わる信仰のかたち～」を開催しています。

宮代町郷土資料館には、町内の 2 軒の農家の母屋の梁に縛り付けられていたおふだ約 4800 点が寄贈されています。これらのおふだについては平成 8 年刊行の宮代町史資料第 9 集「祈りの札」にまとめられています。

その刊行から 30 年の節目となる今年、この企画展では、宮代町史資料「祈りの札」に掲載されているおふだの中から、町内の社寺のおふだや絵札などを展示するとともに、町内の民俗行事に中に見られるおふだや、真蔵院の版木などを展示しています。



おふだは通常 1 年で新しくします。しかし、古いおふだをたくさん集めて、俵や紙に包んで母屋の梁に縛り付ける風習が各地に伝えられています。その理由としては「1000 枚のおふだを集めると火伏せ(火災除け)になる」との伝承があるからです。

ここでは、展示しているおふだの中からいくつかご紹介します。

【みやしろのおふだ】

姫宮神社のおふだ

「安産守 子養社 姫宮神社祈禱神璽」と書かれています。姫宮神社は、乳の出が悪い産婦が参拝する時に神前におさご(お米)を供えて、代わりにすでに供えられているおさごを持ち帰り、粥にして食べると乳が出るという信仰があり、安産や子育てのご利益もあつたことがわかります。



西光院のおふだ



「百間山行基菩薩雹除安全守護所」と書かれています。西光院は山号を百間山といい、奈良時代の僧行基により創建されたという伝承があり、かつて3月1日の夜に行われていた行基様という行事で、このおふだを配っていました。このおふだを2枚いただき、1枚を苗代に立てると稲に虫がつかないといわれています。

柚ノ木1地区の農家組合は大山阿夫利神社と榛名神社のおふだを立てています。

また、東地区のお獅子様は4月上旬に行われ、茨城県稲敷市の大杉神社でいただいたおふだを地区境に立てています。



柚ノ木1地区の辻札



東地区お獅子様の辻札

【みやしろの民俗行事に見られるおふだ】

○初山

生まれて初めて迎える7月1日は「初山」といい、近くの浅間神社にお参りします。この日は富士山の山開きの日で、富士山を模して造られた浅間神社の築山(富士塚)に登り、お参りすると丈夫な子に育つといわれています。

山崎にある赤松浅間神社では御祓いを受けると赤ちゃんのおでこに「初山」と書かれた判を押してもらい、「赤松浅間神社祈祷之璽」のおふだをいただきます。



○辻札

辻札は、おふだの霊力をもって、地区に災いが近づかないようにするもので、代参講でいただいたおふだを地区境に外を向けて立てます。

○石尊灯籠

「石尊」とは大山阿夫利神社のことで、石尊灯籠とはその地区から大山阿夫利神社に代参に行っている間、無事を祈って地元で立てられる灯籠のことです。沖の山地区は、代参講はすで行っていませんが、灯籠立てを行っています。

令和7年は7月26日午前8時に集まり、天神社から灯籠を運び、境内に大山阿夫利神社の方角に向けて立てました。灯籠には大山阿夫利神社のおふだが入っています。ひと月たった8月30日には灯籠を解体して神社に納めました。

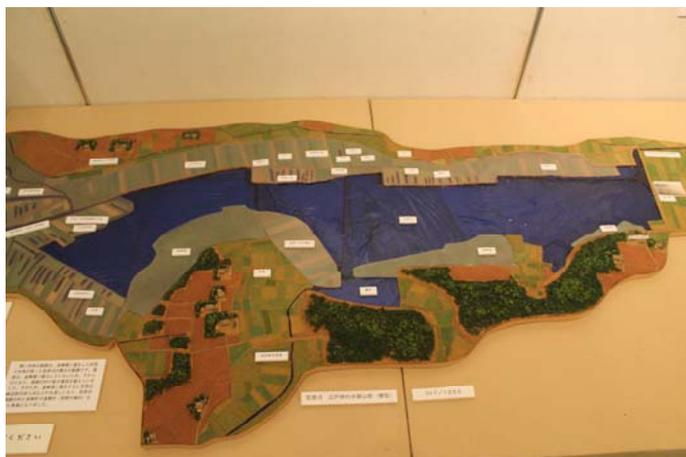


特別展笠原沼の造成と新田開発

令和7年10月25日(土)から12月21日(日)にかけて、特別展「笠原沼の造成と新田開発」が開催されました。今回の展示では、利根川の瀬替えと新田開発、笠原沼の造成、笠原沼をめぐる水争い、笠原沼内の荒れ地の新田開発、笠原沼の新田開発の5コーナーに分け展示しました。特に、笠原沼開発前に笠原沼周囲で掘上田の手法で新田開発していたことは、従来知られていなかったため、初めての発

見です。

来年度の特別展は、今回の特別展の続きとして、「江戸時代中期の新田開発と用悪水」を行う予定です。笠原沼新田の開発だけでなく、同時代の逆井新田や下ノ谷新田の他、笠原沼代用水や古利根川などにもスポットをあて展示します。令和9年度の特別展も笠原沼3部作の最後として、「(仮題)笠原沼の民俗」を行う予定です。



開発前の笠原沼のジオラマ



開発後の笠原沼新田のジオラマ

西光院と東条原鷲宮神社に文化財案内板

西光院と東条原鷲宮神社に文化財案内板が設置されました。いずれも、カラーの案内板で写真や絵図が多数掲載されています。

西光院の案内板には東京国立博物館所蔵の日光道中分間延絵図の西光院部分が掲載されています。



西光院文化財案内板

この絵図は、文化3年(1806)のもので、西光院の東側の門である東神外から西側の門である西神外の間の様子が詳しく描かれています。西光院本堂の他、阿弥陀堂や東光院、五社神社、西光院の隠居寺であった大蔵坊や不動坊、観音寺や高札場の位置もわかります。

特に注目されるのは、西光院の横に「東照宮御宮舗」と標柱があることです。これは、寛政5年(1793)に西光院が焼けたのち、文化2年(1805)に本堂は再建されましたが、東照宮はまだ再建されていないことがわかります。なお、東照宮は文化4年(1807)に再建されましたが、昭和27年に焼失しました。

このように、西光院の境内を詳細にかつ正確に描いており、非常に貴重といえます。是非、現地でも文化財案内板をご覧ください。

資料館日誌抄

- 3月15日～7月6日 令和6年度第3回企画展「発掘された地蔵院遺跡」
- 4月2日 放課後デイサービスじゅれー見学 (27名)
- 4月10日 あおぞらデイサービス久喜見学 (18名)
- 4月17日 山崎南遺跡試掘調査
- 5月10日 放課後デイサービスじゅれー見学 (18名)
- 5月24日 親子ウォーキング講師派遣
- 5月25日 公益財団法人埼玉県生態系保護協会・部会「自然を歩く会」(20名)
- 6月3日 東条原宿屋敷遺跡試掘調査
- 6月5日 百間小学校2年生町探検 (7名)
- 6月14日 放課後デイサービスじゅれー見学 (22名)
- 6月15日 町指定文化財旧進修館特別公開
- 6月18日 第1回文化財保護委員会
- 7月5日 放課後デイサービスじゅれー見学 (16名)
- 7月12日～10月19日 令和7年度第1回企画展「宮代70年のあゆみ」
- 7月15日 百間小学校6年生歴史の勉強 (59名)
- 7月19日～11月30日 令和7年度東・北部ミュージアムスタンプラリー
- 7月23日～8月8日(内10日間) 学芸員実習 (1名)
- 7月24日 教員初任者研修
- 7月24日～8月8日 夏休み体験学習教室「郷土資料館に行こう」(108名)
- 7月24日 放課後デイサービスじゅれー見学 (14名)
- 7月27日 宮代杉戸歴史講演会講師派遣
- 8月2日 かやぶき民家で聞く昔話 (27名)
- 8月5日 ILe 埼玉ネオ見学 (8名)
- 8月7日 放課後デイサービスじゅれー見学 (15名)
- 8月23日 生活介護事務所びーんず見学 (8名)
- 9月2日 放課後デイサービスじゅれー見学 (25名)
- 9月9日・10日 杉戸中学生社会体験チャレンジ事業受け入れ (3名)
- 9月20日 子ども大学講師派遣
- 10月8日 笠原小学校3年生「宮代たんけんたい」(109名)
- 10月11日 東北・関東前方後円墳研究会視察 (14名)
- 10月25日～12月21日 令和7年度特別展「笠原沼の造成と新田開発」
- 11月3日 新しい村「ホツケ生き物調査」講師派遣
- 11月8日 てくてくミヤシロ講師派遣
- 11月12日・13日 百間中学生社会体験チャレンジ事業受け入れ (2名)
- 11月13日 ふれあい大学ウォーキングクラブ 見学 (20名)
- 11月16日 西原自然の森フェスタ (800名)
(縄文マグネットづくり 37名 旧進修館特別公開 78名)
- 11月20日・21日 須賀中学生社会体験チャレンジ事業受け入れ (2名)
- 11月23日 関東かわらけ研究会視察 (10名)
- 11月24日 移築民家と「アタラシイ」ゲキ20 (15名)
- 11月26日・27日 前原中学生社会体験チャレンジ事業受け入れ (2名)
- 11月29日 ひとりがたり「村の寶」(21名)
- 11月29日 関東かわらけ研究会視察 (4名)
- 12月9日 ダレタメすぎと見学 (10名)
- 12月11日 百間小学校4年生笠原沼 (50名)
- 12月14日 第2回文化財保護委員会
- 1月6日～3月1日 東部地区文化財担当者会40周年記念リレー展示「都鳥が見た古代 埼玉県東部地区の奈良時代・平安時代」
- 1月6日 ウイズ・ユウ川口青木 見学 (10名)
- 1月24日 ばくの樹見学 (9名)
- 2月3日 百間小学校3年生昔の暮らし・道具 (57名)
- 2月7日～2月28日第11回「みやしろおひなまつり」スタンプラリー
- 2月10日 郷土資料館消防訓練
- 2月18日 藤曾根遺跡試掘調査
- 2月22日 春日部市郷土資料館考古学講座見学 (7名)
- 2月23日 図書館講演会「宮代町の歴史と文化財」講師派遣
- 2月26日 笠原小学校3年生昔の暮らし・道具 (110名)
- 3月7日～7月5日 令和7年度 第3回企画展
「祈りと おふだ～宮代に伝わる信仰のかたち」
- 3月11日 東小学校3年生昔の暮らし・道具 (64名)
- 3月11日 宝光寺遺跡試掘調査
- 3月17日 常設展示室中世コーナー一部展示替え
- 3月20日 歴史講座「西光院の歴史と文化財」(42名)
- 3月21日 御朱印帳づくり (8名)
- 3月21日 第3回 文化財保護委員会

宮代町郷土資料館だより えんがわ 第61号

発行日 令和8年3月31日

発行 宮代町郷土資料館

郵便番号 345-0817

住所 埼玉県南埼玉郡宮代町字西原289番地

電話番号 0480-34-8882

H P <https://www.town.miyashiro.lg.jp>